

介護福祉士国家試験受験申し込みにかかる注意事項
(例年不備の多い事項)

● **受験申込書 全員** (「受験の手引」12・13 ページ参照)

必要事項をすべて記入してください。

特に氏名、生年月日、現住所の記入、試験地の塗りつぶしについては、内容に誤りがないか、再度、確認してください。

● **受験手数料払込受領証貼付用紙 全員 (コンビニエンスストア専用払込票を使用する場合)**
(「受験の手引」18 ページ参照)

① 令和2年9月30日(水)までに払い込み、令和2年9月30日(水)までの日附受領印のある「A払込受領証」の「原本」を「受験手数料払込受領証貼付用紙」に貼り付けて提出してください。

※ 10月1日以降の日附受領印が押印された「A払込受領証」では受け付けできません。

② 払い込んだ後の「A払込受領証」を紛失すると入金確認ができないため、紛失しないように注意
してください。

③ 試験センターから領収書は発行しません。控えが必要な場合は、各自で「A払込受領証」をコピーし、保管してください。

● **実務経験(見込)証明書 区分2** (「受験の手引」30～33 ページ参照)

勤務先(施設・事業所)が作成した「実務経験(見込)証明書」について、以下の事項を確認の上、提出してください。

① 無記入欄がないことを確認してください。

※ 「介護保険の事業所番号または障害福祉サービスの事業所番号(認定コード)」欄は、「介護保険法」または「障害福祉サービス」が適用外の場合は記入不要です。

② 「施設(事業)種類」と「職種」が正しいことを確認してください。

③ 「従業期間」が、1,095日以上を満たす(令和3年3月31日までに満たす見込みである)ことを確認してください。

④ 「従事日数」が、540日以上を満たす(令和3年3月31日までに満たす見込みである)ことを確認してください。

※ 上記③、④の両方を満たす必要があります。

※ 複数の事業所での実務経験を合算して受験資格を満たす場合、それぞれの事業所から「実務経験証明書」を作成してもらい提出してください。

※ 同じ期間に複数の事業所に所属している場合、「実務経験証明書」と共に「従事日数内訳証明書(「受験の手引」34・35 ページ参照)」の提出が必要です。

● **実務者研修修了証明書(または実務者研修修了見込証明書) 区分2** (「受験の手引」28 ページ参照)

受講先(実務者研修実施者)が発行した「実務者研修修了証明書(または実務者研修修了見込証明書)」について、以下の事項を確認の上、提出してください。

① 「修了(見込)年月日」「証明日」「実務者研修コード」の記載があり、「証明印が押されている」ことを確認してください。

② 「実務者研修修了見込証明書」の場合、記載されている「修了見込年月日」が、令和3年3月31日までの日付であることを確認してください。